

## 最近の雇用失業情勢（令和7年5月の内容）

### 1 県内概況

「有効求人倍率は1.28倍（季調値）」（前月より0.06ポイント低下）

#### [概況]

- 「雇用情勢は、**改善の動きが弱まっている**。物価上昇等の影響に十分注意する必要がある。」
- 有効求人倍率は**前月より0.06ポイント低下**。

#### [基調判断]

- **《情勢維持》**

#### [判断根拠]

- 有効求人倍率が減少しているが、一時的な動きかも含めて、今後の状況を注視する必要があるため。

### 2 各指標の動向

新規求人数は、運輸業・郵便業等で増。宿泊業・飲食サービス業等で減。

#### [新規求人数]

当月：4,287人 宿泊業・飲食サービス業の減員等により-526人  
（前年同月 10.9%減）

#### [産業分類別]

- 「増」（対前年同月比）  
【運輸業・郵便業】当月：346人 前年同月：+35人  
【卸売業・小売業】当月：650人 前年同月：+34人
- 「減」（対前年同月比）  
【宿泊業・飲食サービス業】当月：334人 前年同月：-229人  
【公務・その他】当月：108人 前年同月：-60人  
【製造】当月：388人 前年同月：-74人

#### [地域別求人倍率]

【鳥取所】当月：1.08倍 前年同月：+0.04P  
【米子所】当月：1.23倍 前年同月：-0.11P  
【倉吉所】当月：1.33倍 前年同月：+0.18P

#### [正社員関連]

有効求人倍率 1.06倍（7か月連続で前年同月を上回る）  
→全国指標0.98倍（8か月連続で前年同月を上回る）

#### [新規求職者数]

当月：2,031人（前年同月4.1%減）